

IBM Spectrum Archive Single Drive Edition

ディスクと同様の容易なデータ・アクセスと管理を、スタンドアロンのテープ・ドライブ上で提供

ハイライト

- テープ上のファイルに対して、(ハードディスク上のファイルと同様の) 容易なアクセスや管理を提供
 - ドラッグ・アンド・ドロップ操作でテープ間のファイルを移動。テープ装置専用のソフトウェアは不要
 - USB ドライブを使用する場合と同様に、プラットフォーム間でファイル・データを共有
-

IBM® Spectrum Archive は、インテリジェントなソフトウェア層によりストレージの経済性を高め、データ・ストレージの効率性を高めるように設計された IBM Spectrum Storage ソフトウェア・ポートフォリオの製品です。このソフトウェアで、すべてのデータを最適なコストでダイナミックに保管する効率的な「データ・フットプリント」を実現。パフォーマンスの最大化とセキュリティの確保を支援します。IBM Linear Tape File System (LTFS) フォーマット規格を採用した IBM Spectrum Archive ファミリーは、Linear Tape-Open (LTO) テープ・カートリッジや IBM 3592 テープ・カートリッジに保管されたデータに対して、直感的でグラフィカルな直接アクセスを提供 (テープ管理やデータ・アクセス用のソフトウェアの追加は不要) します。

IBM Spectrum Archive は、テープ・ストレージは複雑で使いにくいという印象をぬぐい去る大きな一歩となりました。ディスク・ストレージとは異なり、従来のテープはライブラリー内のカートリッジに保管されたデータの読み取り、書き込み、管理を行う装置専用のソフトウェアが必要でした。しかし、IBM Spectrum Archive が、オープン・システムのテープ・ストレージに対して、新たな水準の使いやすさとポータビリティをもたらしたのです。その結果、ユーザーはデータが物理的にテープに保管されていることを心配することなく、ディスク・ファイル向けに設計されたアプリケーションをテープに対して実行できるようになりました。

IBM Spectrum Archive Single Drive Edition (IBM Spectrum Archive SDE) の使用によって、(ブリッジ・ボックス経由またはサーバーに直接接続されているスタンドアロン・ドライブの) テープ・カートリッジ上のデータへのアクセスは、ディスク上のデータへのアクセスと同じくらい容易になります。

IBM Spectrum Archive SDE は、ファイル・システムのフォーマットやオペレーティング・システム (OS) のリソースを使用して、OS のグラフィカル・ユーザー・インターフェース (GUI) のフォーマット (多くの場合はフォルダー/ツリー構造) で、テープ・カートリッジのコンテンツをグラフィカルに表示します。いったんカートリッジがマウントされると、各カートリッジのメタデータはサーバー・メモリーにキャッシュされます。そのため、テープを移動することなく、ディレクトリーの表示やファイル名の検索といったメタデータの操作を行えます。

USB ドライブやメモリー・スティックを使用する場合と同様に、IBM Spectrum Archive SDE でもファイルをドラッグ・アンド・ドロップするだけで、さまざまなプラットフォーム間でデータを共有できます。そのため、データへのアクセスがより高速かつ容易になります。テープをドライブ内にロードし、ファイル・システム内にマウントするだけで、ディスク上にあるファイルと同様にファイルが表示されるようになります。データへのアクセスにはバックアップ・ソフトウェアを使用しないため、異なる OS で作業し、異なるソフトウェアを使用し、異なる場所にいるユーザー間で、IBM Spectrum Archive でフォーマットされたカートリッジを容易に交換できます。また、IBM Spectrum Archive は、テープの幅広い知識がなくても使用できるため、ユーザーの操作面での俊敏性と効率性が向上します。



IBM Spectrum Archive Single Drive Edition の概要

ハードウェア要件

サポートされるテープ・ドライブ*	IBM LTO Ultrium テープ・ドライブ (第 5 世代以降) IBM 3592 エンタープライズ・テープ・ドライブ (IBM TS1140 以降)
サポートされるテープ・メディア* †	サポートされているテープ・ドライブと互換性があり、テープ・パーティショニングの機能を備えたテープ・カートリッジ
サポートされるオペレーティング・システム*	Linux (x86-64 または ppc64le) Apple macOS Microsoft Windows
保証	IBM Fix Central Web サイトから無償ダウンロード: 保証もサポートもない無保証のソフトウェア オープン・ソース (Linux および macOS OS バージョン) オブジェクト・コード (Windows バージョンのみ)
エネルギー消費効率*	対象外

* エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律 (昭和 54 年法律第 49 号、以下「省エネルギー法」という) で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。ただし、複合理論性能が 200,000MTOPS 以上のものについては省エネルギー法対象外装置であり、掲載のエネルギー消費効率は参考値となります。

詳細情報

IBM Spectrum Archive Single Drive Edition の詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。 ibm.com/jp-ja/marketplace/data-archive

* サポートされているハードウェアとオペレーティング・システムの詳細については、次の IBM Knowledge Center にある製品資料の『Planning』セクションを参照してください。
<https://www.ibm.com/support/knowledgecenter/STQNYL>
テープ・ドライブの接続については、次の IBM Systems Storage Interoperation Center (SSIC) Web サイトの説明を参照してください。 https://www-304.ibm.com/systems/support/storage/ssic/ssichelp.wss?search_type=search&acss=danl_4544_web

† Write Once Read Many (WORM) テープはサポートされていません



© Copyright IBM Corporation 2017

日本アイ・ピー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan
October 2017

IBM, IBM ロゴ, ibm.com, IBM Spectrum Archive, IBM Spectrum Storage および Linear Tape File System は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、ibm.com/legal/copytrade.shtml

Microsoft および Windows は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

Linear Tape-Open, LTO, および Ultrium は、HP, IBM Corp. および Quantum の米国およびその他の国における商標です。

本書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用可能なものではありません。

本書に掲載されている情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

実際に使用可能なストレージ容量は、データが展開されているか圧縮されているかにより変動するため、記載された値よりも小さくなる場合があります。



Please Recycle

